

## 会議録

会議の名称	令和4年度第1回加東市総合教育会議
開催日時	令和4年8月8日（月）午後2時から午後3時45分まで
開催場所	発達サポートセンター 2階 多目的室
<p>議長の氏名（市長 岩根 正）</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>&lt;出席委員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長 岩根正</li> <li>・教育長 藤原哲史</li> <li>・教育委員 田中寿一、後藤純子、岸本恵一、別惣裕美子</li> </ul> <p>&lt;欠席委員&gt;</p> <p>なし</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>なし</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副市長 小林勝成</li> <li>・こども未来部長 広西英二</li> <li>・小中一貫教育担当参事 神田英昭</li> <li>・学校給食センター所長 大久保めぐみ</li> <li>・こども教育課長 井澤彰子</li> <li>・生涯学習課長 岸本孝司</li> <li>・教育総務課副課長 北島恭子</li> <li>・企画政策課長 下岡正裕</li> <li>・企画政策課係長 村上計太</li> <li>・教育振興部長 田中孝明</li> <li>・こども未来部参事兼学校教育課長 井上聡</li> <li>・教育総務課長 前中公和</li> <li>・中央図書館長 田中美紀子</li> <li>・小中一貫教育推進室長 丸山真矢</li> <li>・発達サポートセンター所長 友藤由貴子</li> <li>・まちづくり政策部長 三木秀仁</li> <li>・企画政策課副課長 岸本純子</li> <li>・企画政策課主事 岩崎友哉</li> </ul>	
<p>1 議題</p> <p>(1) 第2期加東市教育大綱における各施策の取組状況について…資料1</p> <p>(2) 加東の教育について…資料2</p> <p>2 会議の結果及び経過</p> <p>⇒「令和4年度第1回加東市総合教育会議・会議の結果及び経過」のとおり</p>	

令和4年度第1回加東市総合教育会議・会議の結果及び経過

発言者	会議の結果及び経過 / 発言内容
	<p><b>1 開会</b></p>
	<p><b>2 市長あいさつ</b></p>
	<p><b>3 協議</b></p>
議長	<p>(1) 第2期加東市教育大綱における各施策の取組状況について まずは、内容について事務局から説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">事務局から資料1に基づき説明</p>
議長	<p>第2期加東市教育大綱における各施策の取組状況について説明がありました。ご意見はありますでしょうか。</p>
委員	<p>私は教育大綱の一つひとつの柱を大切にすることこそが、子どもを大切にすることだと思っています。加東市にはそれぞれの事業に力を入れ、環境を整備してもらい本当に感謝しております。</p> <p>私は、教育は人だと思っています。子どもの成長に一番大切なことは、どんな人がどのように関わっていくのかが一番大切なことだと思っています。加東市では多くの予算をつけていただき、多くの人を配置して、子どもに教師がゆとりをもって関われる環境づくりを整えていただいています。これらは他市に誇れる大事な事業だと思います。他市町から見ると羨ましいような教育に対する重点施策が多くあります。このような施策の更なる充実をお願いします。</p>
議長	<p>ありがとうございます。他にご意見はありますか。</p>
委員	<p>先日学校訪問した際に、小中学校の授業中の雰囲気が高く、先生と子どもの信頼関係が築かれているように感じました。学校には多くの支援員が配置され子どもへの支援、指導、学習のつまずきを解消するための教育などに力を入れていただいていると感じました。一人も取りこぼさない教育ということを実現するためには、学力を向上させるプロジェクトや、支援員を配置するなど更なる支援の充実をしていただきたいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。他にご意見はありますか。</p>
委員	<p>私も学校訪問をさせていただき、学校の大小にかかわらず、先生方は一生懸命勉強を教えており、子どもも一生懸命それにこたえて頑張っていると感じました。</p> <p>しかし、新型コロナウイルスの影響なのか、休み時間などにキャッキッと子どもたちの声が聞こえてこないのが少し寂しくなったという印象を感じました。</p> <p>また、コロナ禍になってから、子どもたちが体験する機会が少なくなっているのではないかと感じます。例えば自然学校なども、今までより規模が縮小されていると思います。子どもたちには、幼少期に様々な体験をして育ってほしいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。他にご意見はありますか。</p>
委員	<p>今回学校訪問をさせていただき、思った以上に子どもたちが落ち着いていると感じました。また、先生と子どもたちの関係の良さや、サポート体制が充実して</p>

	<p>いると感じ、加東市は教育に力を入れているということを実感しました。</p> <p>現在、全国的に不登校児童の増加が課題であると聞きました。不登校になる原因として、現状の学校に合わない子どもたちが増えてきているのではないかと思います。現状の学校に子どもを合わせるという考え方ではなく、逆の視点に持っていく必要があるのではないかと感じます。</p>
議長	ありがとうございます。教育長からのご意見を伺いたいと思います。
教育長	<p>様々なご意見ありがとうございました。</p> <p>実際に加東市の子どもたちの学んでいる姿を見て発言いただきました。子どもたちの実態を見ながら、教育について考えていくことが一番大切だと思います。また、現状子どもが学校に合っていないのではないかという意見をいただきました。今後、子どもが主の学校づくりが求められてくると思いますので、皆様のご意見を活かしながら、これからの学校教育をさらに進めていきたいと思っています。</p>
議長	<p>(2) 加東の教育について</p> <p>それでは協議事項の(2)加東の教育について、私から述べさせていただきます。所信表明を参考につけさせていただいておりますが、補足をしながら申し上げます。</p>
議長	<p>私の政策は4つありますが、その中で最初にあげている政策は教育です。私はやはり子どもたちをいかに育てるかということが一番大切だと思っています。私が加東市の教育に対して期待していることは、まず、小中一貫教育を推進するというので、小中一貫教育で実際何が変わるのか、また何を变えようとしているのかを分かりやすく、もう少しアピールしていく必要があると考えています。カリキュラムなどをしっかりと整理し、カリキュラムを検討していますではなく、どのように変えていくのかということ、事務局としてはしっかりとPRしてもらいたいと思います。</p> <p>小中一貫教育についてはもう一つ大事なことがあります。東条学園を是非成功させてほしい。なぜかという、社、滝野と続きます。そこではこういう教育をしたら良い、これは非常に良い成果が出ている、そのようなことを東条学園が起点となり社、滝野に広めていくことが大事だと思います。そういった意味で東条学園を是非成功させていただきたいと思っています。</p> <p>そのための取組として、一つ目は「個性を伸ばす教育」の環境をしっかりと整えてほしい。これは教科、あるいは芸術分野やスポーツなどを含めてその子どもたちの持っている個性を目一杯伸ばしてほしいと思います。個性を伸ばすことで将来の選択も広がるので是非とも子どもたちの個性を伸ばす取り組みをしてほしいと思います。</p> <p>二つ目は一人も取りこぼさない教育の推進です。少しまずいている子どもたちには、リモート学習を活用するなどのサポートを行い、一つぐらいつまづいても十分にカバーできるという意識を子どもたちが持てるようにしたいと思います。</p> <p>三つ目はこのような教育を進めるには、先生方に大きな負担がかかります。子どもたちは先生を見て育ちます。是非とも良い先生をみて育ててほしいと思います。良い先生を作るのであれば、現場の負担を軽くしないといけないと思っています。現場の先生と皆様方で相談していただき、先生方の負担を減らし生徒一人ひとりと向かい合える時間を増やしてもらいたいと思います。</p> <p>最後に所信表明には書いておりませんがもう一つあります。それは、加東ではいじめ、非行を0（ゼロ）にしてほしいと思います。私自身いじめは犯罪だと思っています。いじめを0（ゼロ）にすることは非常に難しいと思います。現実問題できないことかもしれませんが、是非いじめ0（ゼロ）を目標として、意識して</p>

	<p>ほしいと思います。このようなことができて、加東らしい教育ができるようになれば加東市は全国各地に人材を輩出する市になると思います。それぐらいの気持ちをもって加東の教育にみんなで一緒に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>私の思いは以上です。</p> <p>それでは、ご意見等ありますでしょうか。</p>
委員	<p>市長の思いの一つひとつが非常に大切なことだと思います。それをどのように実現するのかを考えながら進めていくことが大事だと思います。</p> <p>すべての子どもたちが自分の夢に向かって一生懸命頑張っているという中では、私はいじめや非行はなくなっていくと思います。すべての子どもたちが自分の夢に向かって一生懸命頑張れる状況を作ってあげることこそがいじめ、非行を0（ゼロ）にすることにつながると思います。</p> <p>また、一人も取りこぼさない教育とは故障や、失敗により、夢破れた子どもたちが次の夢をどう描けるかという機会を、学校教育の場でどのように用意できるか、夢を大人が押し付けるのではなく、夢が持てるような環境をつくるのが大事だと思います。子どもたちに様々な体験や人との出会い、教育における出会いをより多く準備してあげることが大切だと思います。</p> <p>また、個性を伸ばす教育は集団教育という中では大きな課題だと思います。子どもたち全員が同じではありません。今後、一人ひとりの個性を大切に授業のあり方を考えていただけたらと思います。</p> <p>また、教師の負担を減らすために、例えば報告書や計画書をできるだけ簡素化していただくなども一つの手段だと思いますので、そのようなことを含めながら行政と学校で相談していただくことが大事だと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はありますか。</p>
委員	<p>個性を伸ばす教育について、個性を伸ばすことで将来的に自分の得意なことを活かし、仕事などにつながると思います。子どもの得意なこと伸ばす、子どもの得意なことを自由にさせてあげるということによって、子ども同士でお互いを認め合うきっかけを作ることができると思うので個性を伸ばすことが非常に大切なことだと思います。</p> <p>東条学園の成果を社地域や滝野地域につなげていくということについて、東条学園では統合された小学校中学校の歴史などをギャラリーで展示しており、地域の方が思い出を振り返ることのできる場所になっています。また、地域の方が玄関に季節の花を生けてくださっているという話を聞きました。そのようなつながりが大切で温かい気持ちになりました。このようなことを、社地域や滝野地域でも大切にしていきたいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はありますか。</p>
委員	<p>私も東条学園が成功しなければ後の学校が続かないと思います。東条学園の良いところを、社と滝野にも活かしてもらい、地域の人々の助けも得ながら良い学校にしていけたらと思います。</p> <p>また、学校訪問させていただき、先生方が大変だということは、先生の身近にいさせていただき感じましたので、先生方の負担軽減は是非していただきたいと思いました。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はありますか。</p>

委員	<p>子どもたちには夢をもって前進してほしいと思いますが、意外と夢を持つという事はハードルが高いと思います。なので、まずは、夢という大きなことではなく、自分は何が好きなのかということをはっきり考えることができる学校生活や、趣味を学校以外で学ぶことができる環境があれば自分の夢を見つけるための場所として、学校をうまく活かせるのではないかと思います。夢を持つとなると職業に直結して考えがちですが、必ずしも好きなことが仕事になるようにと考えず、好きなことがあることで、仕事を頑張れる原動力としてもらいたいと思います。好きなことを思う存分できる環境を整えられるのは第一には家庭環境だと思います。しかし家庭環境に問題を抱えるお子さんも多いと聞きますので、困っている家庭へのサポートも間接的に子どもの教育にかかわる問題になってくると思います。</p> <p>また、個性を伸ばすということも大事なことだと思います。自分の得意なことや個性を伸ばすことができる子どももいると思うが、どうしても目立たない子どももいると思います。そのような子どもに対して、どれぐらい手をかけてあげられるかが課題になると思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。教育長からのご意見を伺いたいと思います。</p>
教育長	<p>様々なご意見ありがとうございます。個性を伸ばす教育、一人も取りこぼさない教育、これらは、これからの取組のうえで、外れることのない柱だと思います。子どもの力をつけて、しっかりとその可能性を伸ばす、そのためにどうするのかという話だと思っています。私はまず一点目に子どもにしっかり立ってもらい居場所づくりをし、子どもが安心して自分らしさ、自分の良さを出せる、まずそれが出発点だと思います。それができずに不登校になってしまう、そのようなことを防ぐためにも、教師は子どもたちについてしっかり知りたい、もっとわかりたいという思いを強く持って子どもたちに関わってほしいと思います。</p> <p>二点目は、将来大人になり生きていく時に、生きていく力としてつながるものをしっかり身に付けてもらいたいと思います。これまで学校はみんな同じ教育を行ってまいりました。しかし学習においても全員同じ教育というところから、指導の個別化など一人ひとりに応じた学習機会を与えるなどの方法を考えていく必要があると思っています。また、様々な教科の特性を活かした学習のあり方や、子どもたちが興味をもつような活動を更に拡充していけたらと考えています。</p> <p>東条学園の話がありましたけれども、1年生から9年生までが集まっていますので、集まることにより一体どのような効果が表れるのか、また、連続した学びのなかで、その良さをどこに活かせるのか、また、先生方の連携、カリキュラム・マネジメントの特色のあるものが作れると思いますので、ひとつずつ着実に歩みながら検証し、目の前の子どもを見ながら進んでいけたらと思います。</p>
議長	<p>それではもう一度委員の方の意見をお伺いしたいと思います。</p>
委員	<p>高齢者についてですが、今の高齢者と呼ばれている世代の方はすごくパワフルな印象があります。先日も、ボランティアグループの代表者会議に参加させていただきました。様々な活動をされており、振り返ってみても、自分たちの世代やその下の世代のことを考えると、今の高齢者の後に続くようなパワフルな人が少ないと思いました。今の若い世代の人たちが、高齢者と呼ばれるようになると、今の世代の方たちと同じように地域で生き生きと活動できるのか、今後どのようになっていくのかということが気になりました。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はありますか。</p>

委員	<p>子どもたちが大人になったときに、どんな社会でも困ったときに自分で考えて動けるように教育をしていただきたいと思います。家庭でも、危ないことは叱らないといけないが、それ以外のことは子ども自身に考えさせて育てるということを保護者の方に積極的にしていただきたいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はありますか。</p>
委員	<p>加東市でも多くの外国籍の方を目にします。学校にも外国籍のお子さんが多くいます。子どもは比較的早く適応し、環境に馴染みますが、保護者の方は時間がかかるように思います。なかなか友達ができずに、悩みを相談する相手がいないようなことにならないために、更に外国籍の子どもや大人に対する取り組みにも力を入れていただければと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はありますか。</p>
委員	<p>私は子どもの夢を考えると、小中一貫校には非常に期待をしています。子どもは自分の出会ったもの、知っているものには夢を抱けません。なので、子どもたちには様々な体験をさせてあげることがとても大切だと思います。その中から自分に合った夢を抱けていけたら良いと思います。小中一貫校となり9年生までになると、関わる人が増えます。多様な人が関わるほど、子どもたちの夢も広がっていくと思います。多様な体験や多様な人との触れ合いをすることができる場を作ってあげることこそが、子どもたちの夢を広げる事だと思っていますのでそのような場を、社会と学校と行政で用意してあげる事が必要であると思います。</p> <p>また、個性について気づいてあげることが難しい場合があると思いますが、教師と生徒の触れ合いの中で個性を見つけられるようにしてほしいと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございます。教育長からのご意見を伺いたいと思います。</p>
教育長	<p>子どもたちには、大人になっても、役立つ力、幸せに生きていける力をつけてもらいたい。一つ目は自分の考えを持つ力、二つ目は自分を表現する力、三つ目は挑戦する力、四つ目は人を大切にする力、これらの力を身に付けてもらいたい。子どもたちの足りない部分について考え、教師の関わりとしてどうすると力がつけられるのか、そして私たちは目の前の子どもを見ながら10年先の子どもたちがどのような環境の中で生きているのか。今の子どもを見ながら先のことを考えて、つけるべき力をしっかりつけていきたい。また、大人が子どもたちのことをもっと知りたい、もっと教えてほしいという思いで子どもに関われば、子どもたちは安心して自分の思いを語り、力を伸ばしていけるのではないかと思います。</p> <p><b>4 その他</b></p> <p><b>5 閉会</b></p>